

放射線審議会 第 157 回総会  
議事次第

1. 日 時: 令和4年 11 月1日(火) 15:30~17:30

2. 場 所: 原子力規制委員会 会議室 B/C/D  
(東京都港区六本木1丁目9-9 六本木ファーストビル 13階)

3. 議 題

- (1) 眼の水晶体の等価線量限度の見直しに係るフォローアップについて  
-医療従事者の線量管理の徹底と被ばく低減に向けた取組について-
- (2) 自然起源放射性物質に関する現況について
- (3) その他

4. 配布資料

157-1-1 号: 医療従事者の線量管理の徹底と被ばく低減に向けた取組について(厚生労働省  
提出資料)

157-1-2 号: 眼の水晶体の等価線量限度の見直しに係るフォローアップに関する参考資料  
(厚生労働省提出資料)

157-2-1 号: NORM(自然起源放射性物質)に係る国際動向

157-2-2 号: NORM(自然起源放射性物質)に関する諸外国の防護体系(関係法令等)

157-3 号: 電離放射線障害防止規則の健康診断と特定業務従事者の健康診断について

参考資料1: 放射線審議会委員名簿

参考資料2: 放射線審議会 第 156 回総会議事録

参考資料3: 自然起源放射性物質(NORM)に関し今後の放射線審議会での議論すべき事項、  
スケジュール(案)について(第 156 回総会資料 156-5-1 号)

参考資料4: 自然起源放射性物質に関するフォローアップの状況について(第 155 回総会資  
料 155-3 号)

参考資料5: 獣医療法施行規則の一部を改正する省令に係る留意事項について

(常備資料)

- ① 放射線障害防止の技術的基準に関する法律及び関連法令
- ② 原子力規制委員会が放射線審議会の委員等の任命を行うに当たっての透明性・中立性を確保するための要件等について
- ③ ICRP1990 年勧告(Pub.60)の国内制度等への取入れについて(意見具申)
- ④ 国際放射線防護委員会(ICRP)2007 年勧告(Pub.103)の国内制度への取入れについて  
-第二次中間報告-
- ⑤ ICRP Publication 103 国際放射線防護委員会の 2007 年勧告(翻訳版)
- ⑥ IAEA GSR(Part3, Part7)
- ⑦ 放射線防護の基本的考え方の整理 放射線審議会における対応
- ⑧ 東京電力福島第一原子力発電所事故の教訓を踏まえた緊急時被ばく状況及び現存被ばく状況における放射線障害防止に係る技術的基準の策定の考え方について(詳細版及び概要版)
- ⑨ ICRP Publication 126 ラドン被ばくに対する放射線防護(翻訳版)
- ⑩ ICRP Publication 142 Radiological Protection from Naturally Occurring Radioactive Material (NORM) in Industrial Processes
- ⑪ IAEA SSG-32 Protection of the Public against Exposure Indoors due to Radon and Other Natural Sources of Radiation
- ⑫ IAEA SSG-60 Management of Residues Containing Naturally Occurring Radioactive Material from Uranium Production and Other Activities